茨城県
令－7.3.12 和
茨城県中央保健所
受付

茨城県中央保健所長　　御中

定 期 点 検 報 告 書

点検年月日　　令和7年2月1日

令和7年3月12日
公印
稲垣

三和シヤッター工業株式会社

水戸統括営業所

別記第二号（A4）

検査結果表
（防火シャッター）

いばらき予防医学プラザ　　検査日　2025年2月1日

		氏　名	検査者番号
当該検査に関与した検査者	代表となる検査者	三和シヤッター工業株式会社　澁谷　啓介	1
	その他の検査者	三和シヤッター工業株式会社　檜山　龍	2

番号	検査項目		検査事項	検査結果			担当検査者番号
				指摘なし	要是正	既存不適格	
(1)	防火シャッター	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○			1･2
(2)		駆動装置	軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	○			1･2
(3)			スプロケットの設置の状況※	○			1･2
(4)			軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※	○			1･2
(5)			ローラチェーン又はワイヤロープの劣化及び損傷の状況	○			1･2
(6)		カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○			1･2
(7)			吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○			1･2
(8)		ケース	劣化及び損傷の状況	○			1･2
(9)		まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○			1･2
(10)		危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況				
(11)			危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況				
(12)			危害防止装置用予備電源の容量の状況				
(13)			座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況				
(14)			作動の状況	○			1･2
(15)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○			1･2
(16)			感知の状況	○			1･2
(17)		温度ヒューズ装置	設置の状況				
(18)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○			1･2
(19)			結線接続の状況	○			1･2
(20)			接地の状況	○			1･2
(21)			予備電源への切り替えの状況	○			1･2
(22)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○			1･2
(23)			容量の状況	○			1･2
(24)		自動閉鎖装置	設置の状況	○			1･2
(25)		手動閉鎖装置	設置の状況	○			1･2
(26)	総合的な作動の状況		防火シャッターの閉鎖の状況		○		1･2
(27)			防火区画の形成の状況		○		1･2
上記以外の検査項目							

特記事項

番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善(予定)年月
(26)	総合的な作動の状況	SS-303.注意喚起ブザー不鳴動	ブザーの交換	
(27)		SS-105,106.閉鎖後、連動制御器に作動表示しない	配線の調査・修繕	

以下　余白

いばらき予防医学プラザ　検査結果表(防火シャッター)別紙

特記事項	
ご案内	
①	SS-101～104.106.108.201.202.204～207.301～303.従動側に点検口未設置
	・修理や改修の際に設置することを推奨致します。
②	SS-101～109.201～207.301～303.開閉機一式経年劣化
	・設計耐用年数15年を超過していますので、開閉機一式交換を推奨致します。
③	SS-104.ケースの張り合わせが固く開閉不可
	ケースの張り合わせが悪く、ケースが開閉出来ません。張り合わせ部分の修繕を推奨致します。
④	(連動制御器)予備電池交換推奨
	・製造より5年を経過したニカド電池は充電可能な容量が低下する傾向があります。5年毎の交換を推奨致します。(2016年製)
以下　余白	

別記第一号（A４）

検査結果表
（防火扉）

いばらき予防医学プラザ

検査日：2025年2月1日

		氏　名	検査者番号
当該検査に関与した検査者	代表となる検査者	三和シヤッター工業株式会社　澁谷　啓介	1
	その他の検査者	三和シヤッター工業株式会社　檜山　龍	2

番号	検査項目		検査事項	検査結果			担当検査者番号
				指摘なし	要是正	既存不適格	
(1)	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○			1・2
(2)		扉、枠及び金物	扉の取付けの状況	○			1・2
(3)			扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況	○			1・2
(4)		危害防止装置	作動の状況	○			1・2
(5)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○			1・2
(6)			感知の状況				
(7)		温度ヒューズ装置	設置の状況				
(8)		連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○			1・2
(9)			結線接続の状況	○			1・2
(10)			接地の状況	○			1・2
(11)			予備電源への切り替えの状況	○			1・2
(12)		連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	○			1・2
(13)			容量の状況	○			1・2
(14)		自動閉鎖装置	設置の状況	○			1・2
(15)			再ロック防止機構の作動の状況	○			1・2
(16)	総合的な作動の状況		防火扉の閉鎖の状況	○			1・2
(17)			防火区画の形成の状況				
上記以外の検査項目							

特記事項

番号	検査項目	指摘の具体的内容等	改善の具体的内容等	改善（予定）年月
検査の結果、指摘事項はありません。				

以下　余白

特記事項	
ご案内	
①	(連動制御器) 予備電池交換推奨
	・製造より5年を経過したニカド電池は充電可能な容量が低下する傾向があります。5年毎の交換を推奨致します。 (2016年製)

以下　余白

防火シャッター　検査結果内訳表

名　称	いばらき予防医学プラザ			検査日	2025年2月1日		
所在地	茨城県水戸市笠原町993－2			検査者	諸谷 啓介／檜山 龍	検査者番号	B00013155／B00012313
担当者	倉持 龍慈	責任者	山田 克己				

SS-101～SS-105 文化シャッター製 電動式

番号	SS-101	番号	SS-102	番号	SS-103	番号	SS-104	番号	SS-105
設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明
開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-50	開閉機機種	EGR-50
製造番号	07793	製造番号	0022073	製造番号	03-03	製造番号	08735	製造番号	07800
W	3330	W	2450	W	3295	W	5520	W	2430
H	2590	H	2390	H	2380	H	2980	H	2980
納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内
ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース

番号	検査項目	検査事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項
(1)	防火シャッター 設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○		○		○		○		○	
(2)	防火シャッター 駆動装置	軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:良
(3)	防火シャッター 駆動装置	スプロケットの設置の状況※	△		△		△		△		△	
(4)	防火シャッター 駆動装置	軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています
(5)	防火シャッター 駆動装置	ローラチェーン又はワイヤロープの劣化及び損傷の状況	△		△		△		△		△	
(6)	防火シャッター カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○		○		○		△	スラットの巻きが多く、Sガードが収まらない	○	
(7)	防火シャッター カーテン部	吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○		○		○		○		○	
(8)	防火シャッター ケース	劣化及び損傷の状況	○		○		○		△	ケース張り合わせが固く開閉不可	○	
(9)	防火シャッター まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○		○	
(10)	防火シャッター 危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)
(11)	防火シャッター 危害防止装置	危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	－		－		－		－		－	
(12)	防火シャッター 危害防止装置	危害防止装置用予備電源の容量の状況	－		－		－		－		－	
(13)	防火シャッター 危害防止装置	座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	－		－		－		－		－	
(14)	防火シャッター 危害防止装置	作動の状況 閉鎖時間[秒]	○	13.32 ○	○	15.53 ○	○	14.03 ○	○	11.19 ○	○	13.94 ○
		作動の状況 閉じ力[N]		111.5 ○		71.1 ○		89.1 ○		114.5 ○		63.1 ○
(15)	連動機構 煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○		○		○		○		○	
(16)	連動機構 煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	感知の状況	－		－		－		○		○	
(17)	連動機構 温度ヒューズ装置	設置の状況	－		－		－		－		－	
(18)	連動機構 連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○		○		○		○		○	
(19)	連動機構 連動制御器	結線接続の状況	○		○		○		○		○	
(20)	連動機構 連動制御器	接地の状況	○		－		－		－		－	
(21)	連動機構 連動制御器	予備電源への切り替えの状況	○	予備電源で連動実施	－		－		－		－	
(22)	連動機構 連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	△	予備電池の5年毎の交換を推奨致します	－		－		－		－	
(23)	連動機構 連動機構用予備電源	容量の状況	○	6Ah/5HR 24V 2016年製	－		－		－		－	
(24)	連動機構 自動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		○		○	
(25)	連動機構 手動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		○		○	
(26)	総合的な作動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況	○		○		○		○		－	
(27)	総合的な作動の状況	防火区画の形成の状況	－	ブザー有り	－	ブザー有り	－	ブザー有り	－	ブザー有り	×	作動表示しない

【判定欄の記号】
・○ 良　・× 不良　・△交換推奨　・－該当なし　・／検査未実施

三和シヤッター工業株式会社

防火シャッター　検査結果内訳表

名称	いばらき予防医学プラザ			検査日	2025年2月1日		
所在地	茨城県水戸市笠原町993－2			検査者	澁谷 啓介／檜山 龍	検査者番号	B00013155／B00012313
担当者	倉持 龍慈	責任者	山田 克己				

S-106～SS-108,SS-201 文化シャッター製
SS-109 東洋シャッター製
電動式

	符号	SS-106	符号	SS-107	符号	SS-108	符号	SS-109	符号	SS-201
	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明
	開閉機機種	EGR-50	開閉機機種	EGR-50	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	F10	開閉機機種	EGR-30
	製造番号	10052	製造番号	08717	製造番号	06841	製造番号	0051	製造番号	07797
	W	3370	W	5150	W	3070	W	6070	W	3320
	H	2980	H	2980	H	2980	H	2980	H	2390
	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	露出	納まり	天井内
	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	角ケース	ケース	丸(張り)ケース

番号	検査項目	検査事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項
(1)	防火シャッター 設置場所の周囲状況	開閉の障害となる物品の放置の状況	○		○		○		○	常時閉鎖式	○	
(2)	防火シャッター 駆動装置	軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:良	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(開閉機 一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し
(3)	防火シャッター 駆動装置	スプロケットの設置の状況※	△		△		△		△		△	
(4)	防火シャッター 駆動装置	軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※	△	(開閉機 一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機 一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機 一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△		△	(開閉機 一式) 設計耐用年数15年を超過しています
(5)	防火シャッター 駆動装置	コーラチェーン又はワイヤロープの劣化及び損傷の状況	△		△		△		△		△	
(6)	防火シャッター カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○		○		○		○		○	
(7)	防火シャッター カーテン部	吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○		○		○		○		○	
(8)	防火シャッター ケース	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○		○	
(9)	防火シャッター まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○		○	
(10)	防火シャッター 危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	光電管のみ	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)
(11)	防火シャッター 危害防止装置	危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	－		－		－		－		－	
(12)	防火シャッター 危害防止装置	危害防止装置用予備電源の容量の状況	－		－		－		－		－	
(13)	防火シャッター 危害防止装置	座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	－		－		－		－		－	
(14)	防火シャッター 危害防止装置	作動の状況 閉鎖時間[秒]	○	13.07 ○	○	12.39 ○	○	12.93 ○	○	12.45 ○	○	13.79 ○
		作動の状況 閉じ力[N]		115.2 ○		90.6 ○		101.6 ○		－ －		111.5 ○
(15)	連動機構 煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○		○		○		－	現在、煙感知器連動していない (既設感知器の配線電圧無し、アドレスも無し)	○	
(16)	連動機構 煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	感知の状況	○		○		○		－		－	
(17)	連動機構 温度ヒューズ装置	設置の状況	－		－		－		－		－	
(18)	連動機構 連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○		○		○		－	現在、 配線切離し状態	○	
(19)	連動機構 連動制御器	結線接続の状況	○		○		○		－		○	
(20)	連動機構 連動制御器	接地の状況	－		－		－		－		－	
(21)	連動機構 連動制御器	予備電源への切り替えの状況	－		－		－		－		－	
(22)	連動機構 連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	－		－		－		－		－	
(23)	連動機構 連動機構用予備電源	容量の状況	－		－		－		－		－	
(24)	連動機構 自動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		－	現在、 配線切離し状態	△	復旧用ワイヤー不良
(25)	連動機構 手動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		○		○	
(26)	総合的な作動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況	－	ブザー有り	－		○		○	手動閉鎖のみで動作確認実施	○	ブザー有り
(27)	総合的な作動の状況	防火区画の形成の状況	×	作動表示しない	○		－		－		－	

【判定欄の記号】
・○ 良　・× 不良　・△ 交換推奨　・－ 該当なし　・／ 検査未実施

三和シャッター工業株式会社

防火シャッター　検査結果内訳表

名称	いばらき予防医学プラザ			検査日	2025年2月1日		
所在地	茨城県水戸市笠原町993－2			検査者	澁谷 啓介／檜山 龍	検査者番号	B00013155／B00012313
担当者	倉持 龍憲	責任者	山田 克己				

SS-202～SS-206 文化シャッター製 電動式

番号	SS-202	番号	SS-203	番号	SS-201	番号	SS-205	番号	SS-206
設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明
開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30
製造番号	07866	製造番号	07792	製造番号	14-12	製造番号	07859	製造番号	08395
W	2500	W	3200	W	4810	W	2800	W	2910
H	2390	H	2690	H	2670	H	3080	H	2680
納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内
ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース

番号	検査項目	検査事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項
(1)	防火シャッター 設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○		○		○		○		○	
(2)	駆動装置	軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:良	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し
(3)		スプロケットの設置の状況※	△		△		△		△		△	
(4)		軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています
(5)		ローラチェーン又はワイヤロープの劣化及び損傷の状況	△		△		△		△		△	
(6)	カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○		△	スラットの巻きが多く、Sガードが収まらない	○		○		○	
(7)		吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○		○		○		○		○	
(8)	ケース	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○		○	
(9)	まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○		○	
(10)	危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)
(11)		危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	－		－		－		－		－	
(12)		危害防止装置用予備電源の容量の状況	－		－		－		－		－	
(13)		座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	－		－		－		－		－	
(14)		作動の状況 閉鎖時間[秒]	○	13.91 ・ ○	○	12.91 ○	○	12.37 ○	○	13.31 ○	○	14.01 ○
		作動の状況 閉じ力[N]		62.0 ○		102.9 ○		111.4 ○		107.5 ○		81.0 ○
(15)	連動機構 煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○		○		○		○		○	
(16)		感知の状況	－		－		○		○		○	
(17)	温度ヒューズ装置	設置の状況	－		－		－		－		－	
(18)	連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○		○		○		○		○	
(19)		結線接続の状況	○		○		○		○		○	
(20)		接地の状況	－		－		－		－		－	
(21)		予備電源への切り替えの状況	－		－		－		－		－	
(22)	連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	－		－		－		－		－	
(23)		容量の状況	－		－		－		－		－	
(24)	自動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		○		○	
(25)	手動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		○		○	
(26)	総合的な作動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況	○	ブザー有り	○	ブザー有り	○	ブザー有り	○	ブザー有り	○	
(27)		防火区画の形成の状況	－		－		－		－		－	ブザー有り

【判定欄の記号】
・○ 良　・× 不良　・△ 交換推奨　・－ 該当なし　・／ 検査未実施

三和シャッター工業株式会社

防火シャッター　検査結果内訳表

名称	いばらき予防医学プラザ			検査日	2025年2月1日		
所在地	茨城県水戸市笠原町993－2			検査者	濱谷 啓介／檜山 龍	検査者番号	B00013155／B00012313
担当者	倉持 龍慧	責任者	山田 克己				

SS-207～SS-301 文化シャッター製
電動式

	符号	SS-207	符号	SS-301	符号	SS-302	符号	SS-303	符号	
	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	不明	設置時期	
	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	EGR-30	開閉機機種	
	製造番号	不明	製造番号	07-03	製造番号	08393	製造番号	08397	製造番号	
	W	1400	W	3300	W	3190	W	2810	W	
	H	1600	H	2390	H	2290	H	2290	H	
	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	天井内	納まり	
	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	丸(張り)ケース	ケース	

番号	検査項目	検査事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項
(1)	防火シャッター 設置場所の開閉状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況	○		○		○		○			
(2)	駆動装置	軸受け部のブラケット、巻取りシャフト及び開閉機の取付けの状況※	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し (開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています 点検口直下に物品があり脚立を立てられない	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し (開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し (開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています	△	(点検口設置状況) 駆動側:良 従動側:設置無し (開閉機一式) 設計耐用年数15年を超過しています		
(3)		スプロケットの設置の状況※	△		△		△		△			
(4)		軸受け部のブラケット、ベアリング及びスプロケット又はロープ車の劣化及び損傷の状況※	△		△		△		△			
(5)		ローラチェーン又はワイヤロープの劣化及び損傷の状況	△		△		△		△			
(6)	カーテン部	スラット及び座板の劣化等の状況	○		○		○		△	スラットの巻きが多い		
(7)		吊り元の劣化及び損傷並びに固定の状況	○		○		○		○			
(8)	ケース	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○			
(9)	まぐさ及びガイドレール	劣化及び損傷の状況	○		○		○		○			
(10)	危害防止装置	危害防止用連動中継器の配線の状況	－	通行の用に供する部分に該当しません	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)	－	座板可動式 危害防止装置使用 (Sガード)		
(11)		危害防止装置用予備電源の劣化及び損傷の状況	－		－		－		－			
(12)		危害防止装置用予備電源の容量の状況	－		－		－		－			
(13)		座板感知部の劣化及び損傷並びに作動の状況	－		－		－		－			
(14)		作動の状況 閉鎖時間[秒]	○	12.66 ○	○	14.18 ○	○	13.71 ○	○	12.86 ○		
		閉じ力[N]		－ －		100.6 ○		92.8 ○		77.7 ○		
(15)	連動機構 煙感知器、熱複合式感知器及び熱感知器	設置位置	○		○		○		○			
(16)		感知の状況	○		－		－		－			
(17)	温度ヒューズ装置	設置の状況	－		－		－		－			
(18)	連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況	○		○		○		○			
(19)		結線接続の状況	○		○		○		○			
(20)		接地の状況	－		－		－		－			
(21)		予備電源への切り替えの状況	－		－		－		－			
(22)	連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況	－		－		－		－			
(23)		容量の状況	－		－		－		－			
(24)	自動閉鎖装置	設置の状況	○		○	復旧ワイヤーのリングが無い	○		○			
(25)	手動閉鎖装置	設置の状況	○		○		○		○			
(26)	総合的な作動の状況	防火シャッターの閉鎖の状況	○		○		○	ブザー有り	×	ブザー不鳴動		
(27)		防火区画の形成の状況	－		－	ブザー有り	－		－			

【判定欄の記号】
・○　良　　・×　不良　　・△交換推奨　　・－該当なし　　・／検査未実施

三和シヤッター工業株式会社

防火扉　検査結果内訳表

名　称	いばらき予防医学プラザ			検査日	2025年2月1日		
所在地	茨城県水戸市笠原町993－2			検査者	澁谷　啓介 檜山　龍	検査者番号	B00013155 B00012313
担当者	倉持　龍慈	責任者	山田　克己				

閉鎖時間	15.0 秒以上	2.4 秒以上	秒以上	秒以上	秒以上
符号	SD-302 引戸	SD-302 引戸 潜戸			
W	2535(DW2665)	DW840			
H	2390(DH2400)	DH1830			

番号	検査項目		検査事項		判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項	判定	特記事項
(1)	防火扉	設置場所の周囲状況	閉鎖の障害となる物品の放置の状況		○		○							
(2)	防火扉	扉、枠及び金物	扉の取付けの状況		○		○							
(3)	防火扉	扉、枠及び金物	扉、枠及び金物の劣化及び損傷の状況		○	ドアコン	○	オートヒンジ						
(4)	防火扉	危害防止装置	作動の状況	閉鎖時間〔秒〕	○	17.86 ○	○	4.88 ○						
				閉じ力〔N〕		96.2 ○		11.3 ○						
(5)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	設置位置		○		－							
(6)	連動機構	煙感知器、熱煙複合式感知器及び熱感知器	感知の状況		－		－							
(7)	連動機構	温度ヒューズ装置	設置の状況		－		－							
(8)	連動機構	連動制御器	スイッチ類及び表示灯の状況		○		－							
(9)	連動機構	連動制御器	結線接続の状況		○		－							
(10)	連動機構	連動制御器	接地の状況		○		－							
(11)	連動機構	連動制御器	予備電源への切り替えの状況		○	予備電源で連動実施	－							
(12)	連動機構	連動機構用予備電源	劣化及び損傷の状況		△	予備電池の5年毎の交換を推奨致します	－							
(13)	連動機構	連動機構用予備電源	容量の状況		○	6Ah/5HR 24V 2016年製	－							
(14)	連動機構	自動閉鎖装置	設置の状況		○		－							
(15)	連動機構	自動閉鎖装置	再ロック防止機構の作動の状況		○		－							
(16)	総合的な作動の状況		防火扉の閉鎖の状況		○	ブザー有り	○							
(17)	総合的な作動の状況		防火区画の形成の状況		－		－							

【判定欄の記号】
・○ 良　・× 不良　・△ 交換推奨　・－ 該当なし　・／検査未実施

三和シヤッター工業株式会社

防煙スクリーン定期点検報告書

05001－01－B

名　称	いばらき予防医学プラザ防火シャッター設備等保守点検業務委託	検査日	2025年2月1日		
所在地	水戸市笠原町993－2	点検者	第154047号	防火シャッター・ドア保守点検専門技術者No.	澁谷　啓介
立会者		担当者	倉持　能慈	責任者	山田　克己

符号	BT-110	BT-111	BT-112	BT-113	
W	4410	6360	6330	2200	
H	500	500	500	500	

種別	点検項目	判定	判定	判定	判定	判定	特記事項
外観	1 点検口の状態	○	○	○	○		BT-113．ローラチェーン固着及び弛みあり(スクリーン降りない)
	①天井点検口の作業性	○	○	○	○		
	②取付位置	○	○	○	○		
	③開閉操作	○	○	○	○		
	2 降下位置障害	○	○	○	○		
	3 警告表示，操作説明ラベル貼付	－	－	－	－		
機能	4 開閉機	○	○	○	○		
	①油漏れ	○	○	○	○		
	②取付ボルト部の錆・腐食状態	○	○	○	○		
	③異常音	○	○	○	○		
	④固定ボルト	○	○	○	○		
	5 手動装置	○	○	○	○		
	①設置位置	○	○	○	○		
	②操作方法の表示	○	○	○	○		
	③操作状態	○	○	○	○		
	④巻上げ操作状況	○	○	○	○		
	6 自動閉鎖装置	○	○	○	○		自動閉鎖装置：TWF－100型
	7 スプロケット・ローラチェーン	○	○	○	×		
	①スプロケットの変形・破損	○	○	○	○		
	②ローラチェーンの錆	○	○	○	○		
	③ローラチェーンのジョイントリンク	○	○	○	○		
	8 シート	○	○	○	○		
	9 座板	○	○	○	○		
	①外観	○	○	○	○		
	②座板固定ねじ(BSM、BSM2)	－	－	－	－		
	10 まぐさ	○	○	○	○		
	11 固定ガイドレール	－	－	－	－		
	12 可動レール	○	○	○	○		
	①外観	○	○	○	○		
	②壁との隙間	○	○	○	○		
	③レール間の隙間	○	○	○	○		
作動	13 煙感知器　(当社工事の場合のみ適用する)	－	－	－	－		
	①外観	－	－	－	－		
	②清掃	－	－	－	－		
	③型式失効	－	－	－	－		
	①作動	－	－	－	－		

判定　良＝○　不良＝×　処置済＝⊗又は×○　点検不可能＝／　該当なし＝－　交換推奨＝△

三和シャッター工業株式会社

防煙スクリーン定期点検報告書

05001－01－B

名　称	いばらき予防医学プラザ防火シャッター設備等保守点検業務委託	検査日	2025年2月1日		
所在地	水戸市笠原町993－2	点検者	第154047号	防火シャッター・ドア保守点検専門技術者No.	諸谷 啓介
立会者		担当者	倉持 龍志	責任者	山田 克己

符号	BT-208	BT-209			
W	6430	2440			
H	500	500			

種別	点検項目	判定	判定	判定	判定	判定	特記事項
外観	1 点検口の状態	○	○				
	①天井点検口の作業性	○	○				
	②取付位置	○	○				
	③開閉操作	○	○				
	2 降下位置障害	○	○				
	3 警告表示，操作説明ラベル貼付	－	－				
機能	4 開閉機	○	○				
	①油漏れ	○	○				
	②取付ボルト部の錆・腐食状態	○	○				
	③異常音	○	○				
	④固定ボルト	○	○				
	5 手動装置	○	○				
	①設置位置	○	○				
	②操作方法の表示	○	○				
	③操作状態	○	○				
	④巻上げ操作状況	○	○				
	6 自動閉鎖装置	○	○				自動閉鎖装置：TWF－100型
	7 スプロケット・ローラチェーン	○	○				
	①スプロケットの変形・破損	○	○				
	②ローラチェーンの錆	○	○				
	③ローラチェーンのジョイントリンク	○	○				
	8 シート	○	○				
	9 座板	○	○				
	①外観	○	○				
	②座板固定ねじ（BSM、BSM2）	－	－				
	10 まぐさ	○	○				
	11 固定ガイドレール	－	－				
	12 可動レール	○	○				
	①外観	○	○				
	②壁との隙間	○	○				
	③レール間の隙間	○	○				
作動	13 煙感知器　（当社工事の場合のみ適用する）	－	－				
	①外観	－	－				
	②清掃	－	－				
	③型式失効	－	－				
	④作動	－	－				

判定　良＝○　不良＝×　処置済＝⊗又は×○　点検不可能＝／　該当なし＝－　交換推奨＝△

三和シャッター工業株式会社

別添１様式（Ａ３）

検 査 結 果 図

SS	煙感知器連動防火シャッター	Ⓢ	煙感知器
SD	煙感知器連動防火扉	Ⓣ	熱感知器
FSH	煙感知器連動耐火クロススクリーン	Ⓩ	注意喚起装置
BT	防火スクリーン	□	竪穴区画

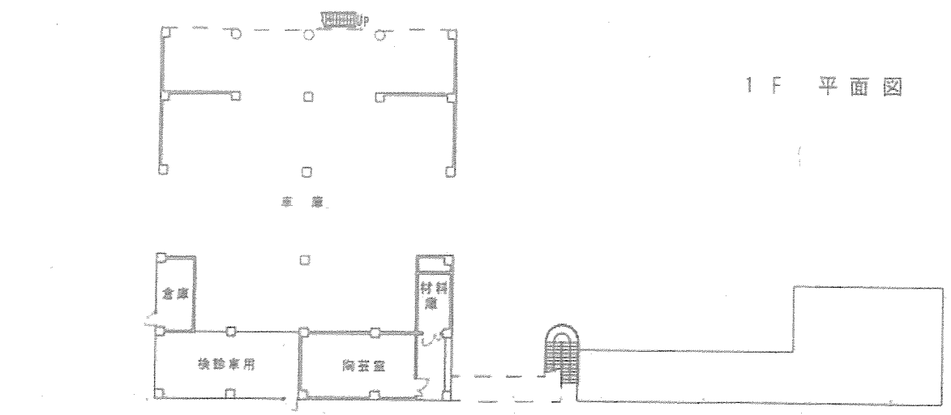
防火設備の種類		枚数
煙感知器連動	防火シャッター	9
	防火扉	0
	耐火クロススクリーン	0

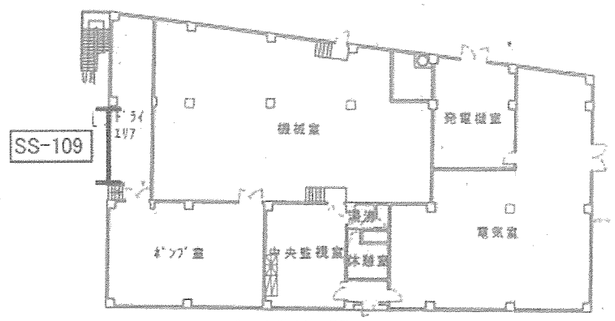
保守点検	枚数
防煙スクリーン	4

【連動状況】
SS-105～108 同時連動
その他 単独連動

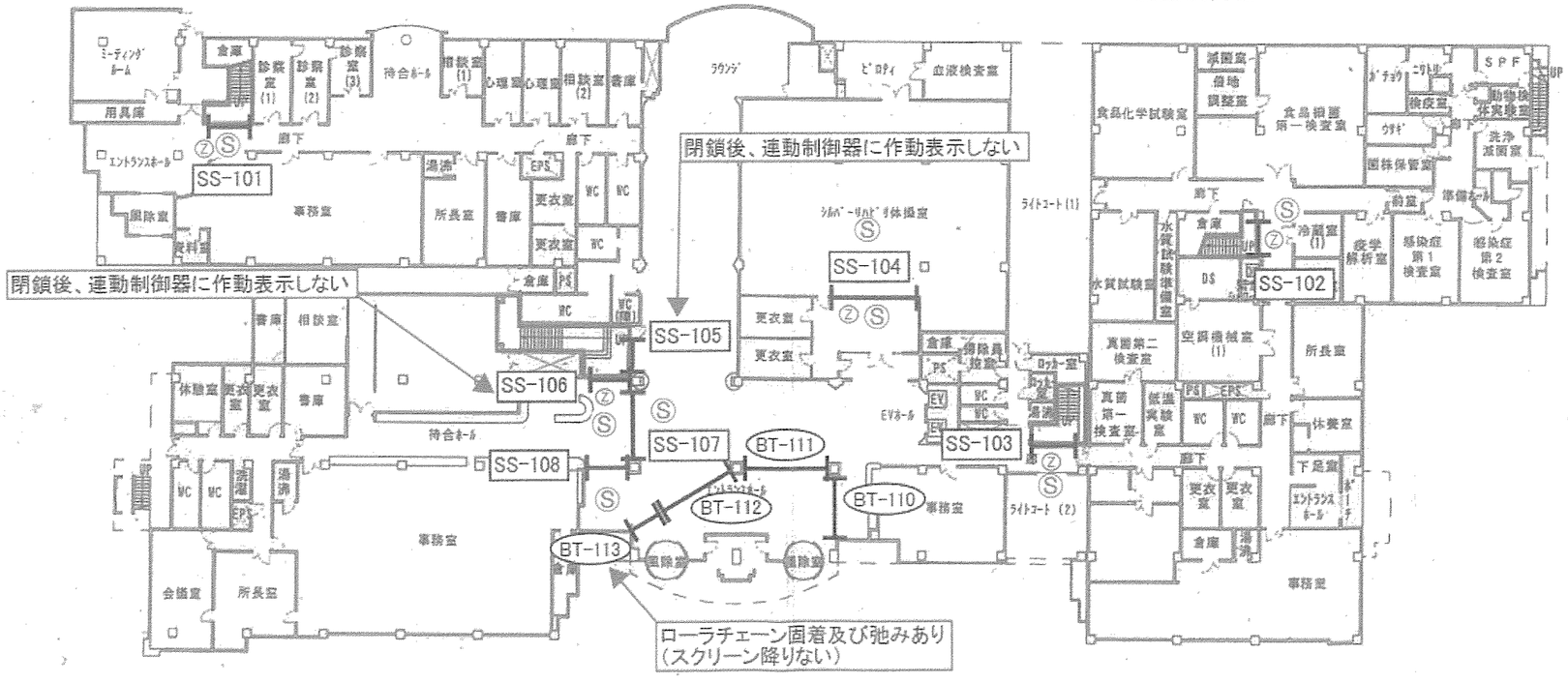
※ SS-109.常時閉鎖式
現在、煙感知器連動で使用していません。

１Ｆ 平面図





連動制御器



いばらき予防医学プラザ 1階 平面図

注）各階平面図を添付し、検査の対象となる防火設備の設置されている箇所及び指摘（特記すべき事項を含む）のあった箇所を明記すること。

別添１様式（Ａ３）

検　査　結　果　図

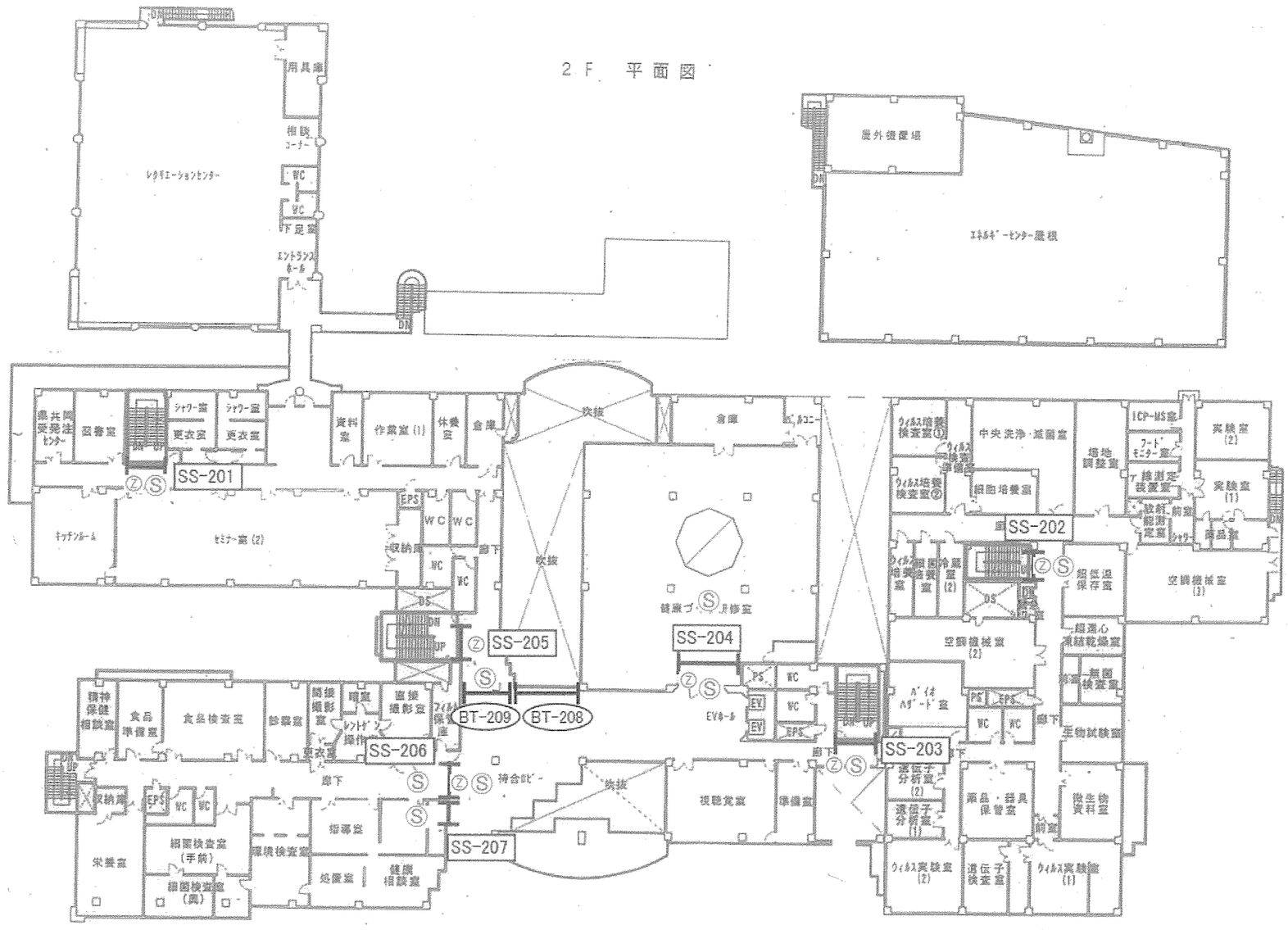
SS	煙感知器連動防火シャッター	Ⓢ	煙感知器
SD	煙感知器連動防火扉	ⓣ	熱感知器
FSH	煙感知器連動耐火クロススクリーン	Ⓩ	注意喚起装置
BT	防煙スクリーン	□	竪穴区画

防火設備の種類		枚数
煙感知器連動	防火シャッター	7
	防火扉	0
	耐火クロススクリーン	0

保守点検	枚数
防煙スクリーン	2

【連動状況】
SS-206.207　同時連動
その他　単独連動

２Ｆ　平面図



いばらき予防医学プラザ　2階　平面図

注）各階平面図を添付し、検査の対象となる防火設備の設置されている箇所及び指摘（特記すべき事項を含む）のあった箇所を明記すること。

別添１様式（Ａ３）

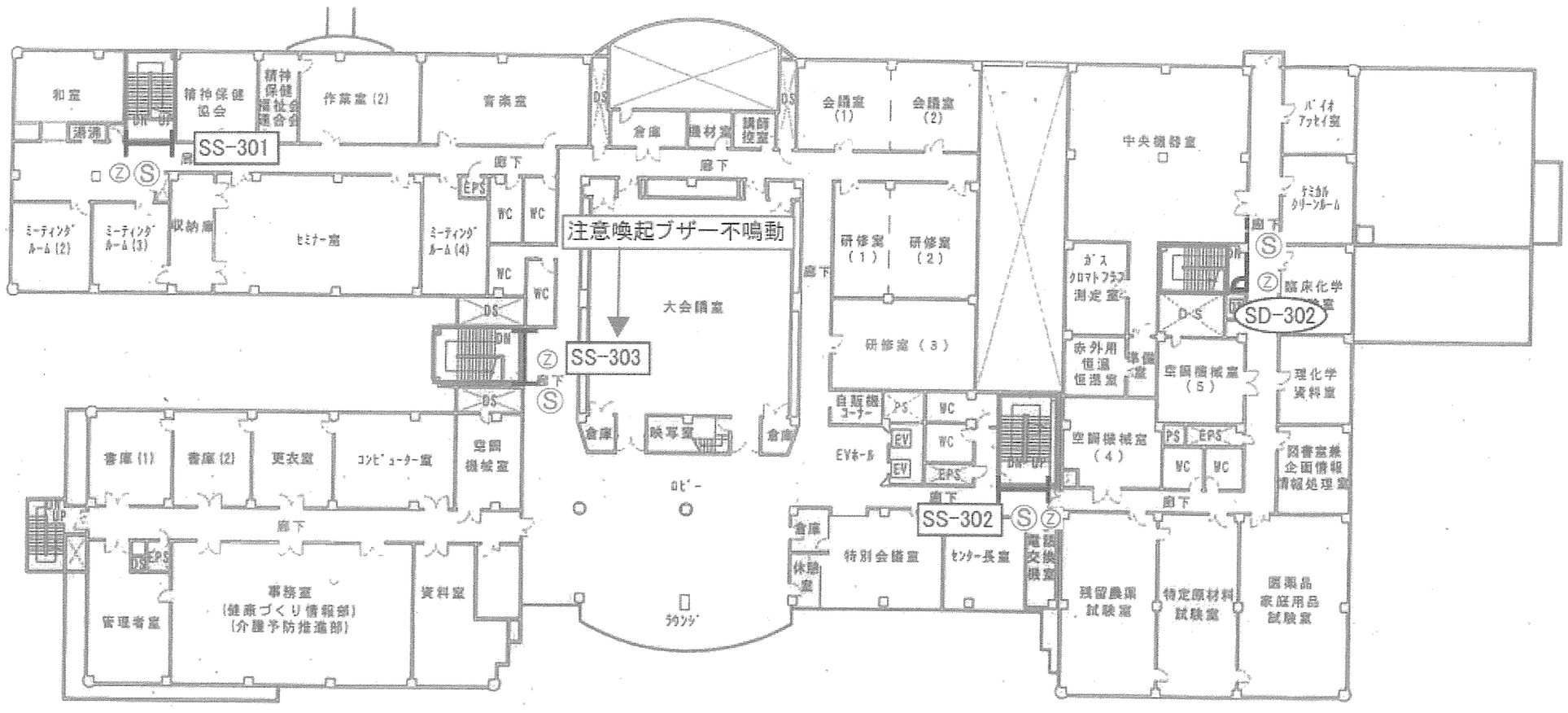
検　査　結　果　図

SS	煙感知器連動防火シャッター	Ⓢ	煙感知器
SD	煙感知器連動防火扉	⊤	熱感知器
FSH	煙感知器連動耐火クロススクリーン	Ⓩ	注意喚起装置
BT	防煙スクリーン	□	竪穴区画

防火設備の種類		枚数
煙感知器連動	防火シャッター	3
	防火扉	1
	耐火クロススクリーン	0

【連動状況】
単独連動

３Ｆ　平面図



いばらき予防医学プラザ　3階　平面図

注）各階平面図を添付し、検査の対象となる防火設備の設置されている箇所及び指摘（特記すべき事項を含む）のあった箇所を明記すること。

別添２様式（Ａ４）

関係写真（防火シャッター）

部位	番号	検査項目	検査結果
	第二号(27)	総合的な作動の状況	☑ 要是正　☐ その他



特記事項

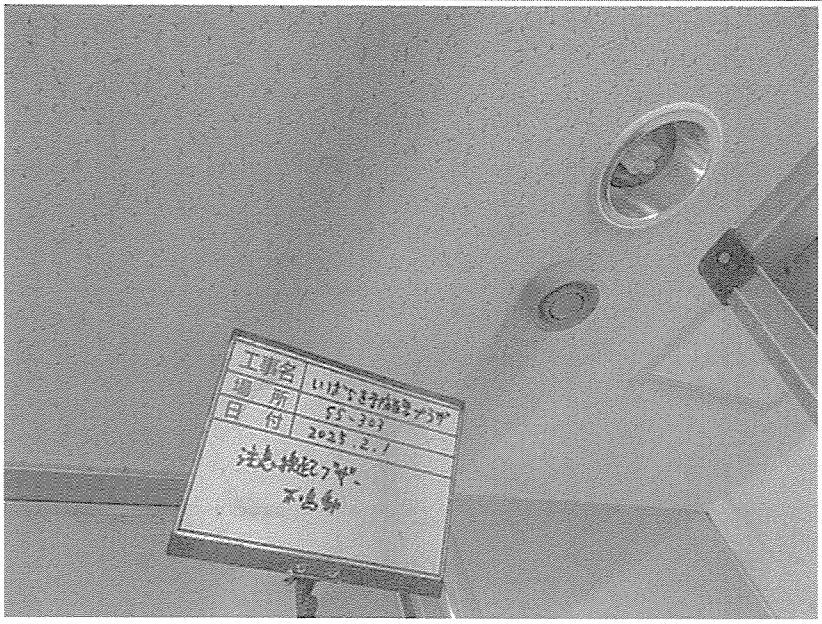
SS-105.106

要是正

シャッター閉鎖後、連動制御器で作動表示しません。

配線の調査・修繕を要します。

部位	番号	検査項目	検査結果
	第二号(26)	総合的な作動の状況	☑ 要是正　☐ その他



特記事項

SS-303

要是正

注意喚起ブザーが不鳴動です。

ブザーの交換を要します。

（注意）

① この書類は、検査の結果で「要是正」とされた項目のうち、「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。

② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

③「部位」欄の「番号」、「検査項目」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目に対応したものを記入してください。

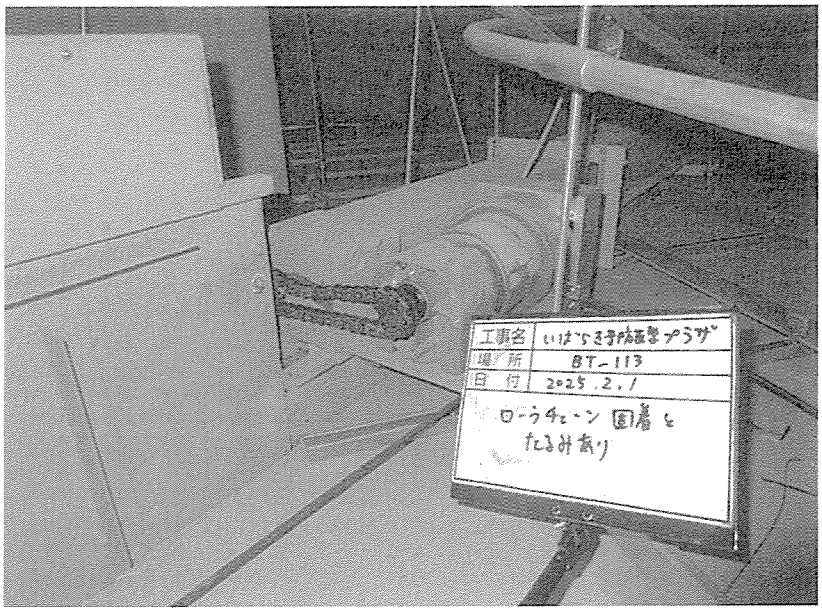
④「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

別添２様式（Ａ４）

関係写真（防煙垂れ壁）

部位	番号	検査項目	検査結果
			☑ 要是正　☐ その他



特記事項

BT-113（保守点検）

要是正

ローラチェーン固着及び弛みがある為、ローラチェーンの交換を要します。

部位	番号	検査項目	検査結果
			☐ 要是正　☐ その他

余白

特記事項

（注意）

① この書類は、検査の結果で「要是正」とされた項目のうち、「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。

② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目に対応したものを記入してください。

④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

別添２様式（Ａ４）

関係写真（防火シャッター）

部位	番号	検査項目	検査結果
	第二号(2)～(5)	防火シャッター：駆動装置	□ 要是正　☑ その他



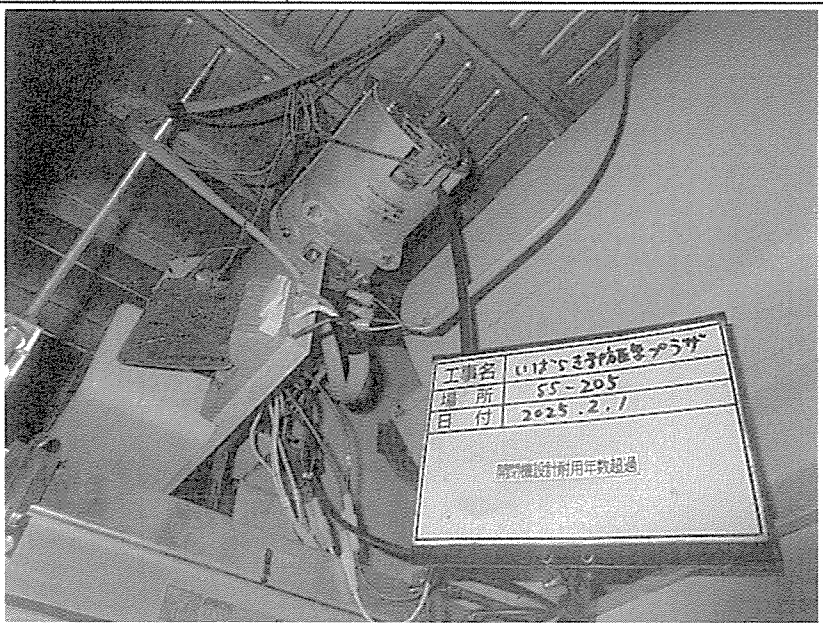
特記事項

SS-101～104. 106. 108.
201. 202. 204～207.
301～303.

ご案内

従動側に点検口未設置の為、
修理や改修の際に設置することを
推奨致します。

部位	番号	検査項目	検査結果
	第二号(2)～(5)	防火シャッター：駆動装置	□ 要是正　☑ その他



特記事項

SS-101～109. 201～207.
301～303.

ご案内

開閉機経年劣化
設計耐用年数15年を超過して
いますので、開閉機一式交換を
推奨致します。

（注意）

① この書類は、検査の結果で「要是正」とされた項目のうち、「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。

② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目に対応したものを記入してください。

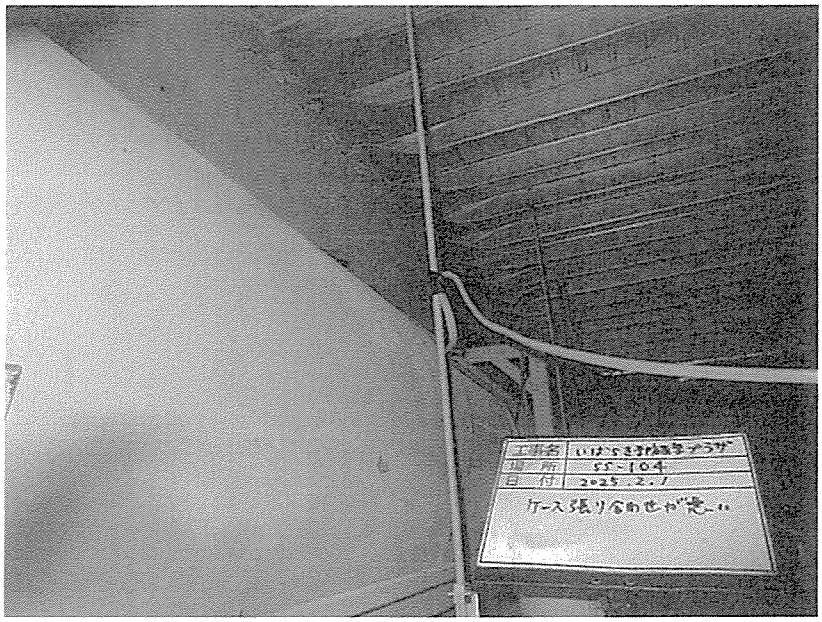
④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

別添２様式（Ａ４）

関係写真（防火シャッター）

部位	番号	検査項目	検査結果
	第二号(8)	防火シャッター：ケース	□ 要是正　☑ その他



特記事項

SS-104

ご案内

ケースの張り合わせが悪く、

ケースが開閉出来ません。

張り合わせ部分の修繕を推奨

致します。

部位	番号	検査項目	検査結果
			□ 要是正　□ その他

余白

特記事項

（注意）

① この書類は、検査の結果で「要是正」とされた項目のうち、「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。

② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

③「部位」欄の「番号」、「検査項目」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目に対応したものを記入してください。

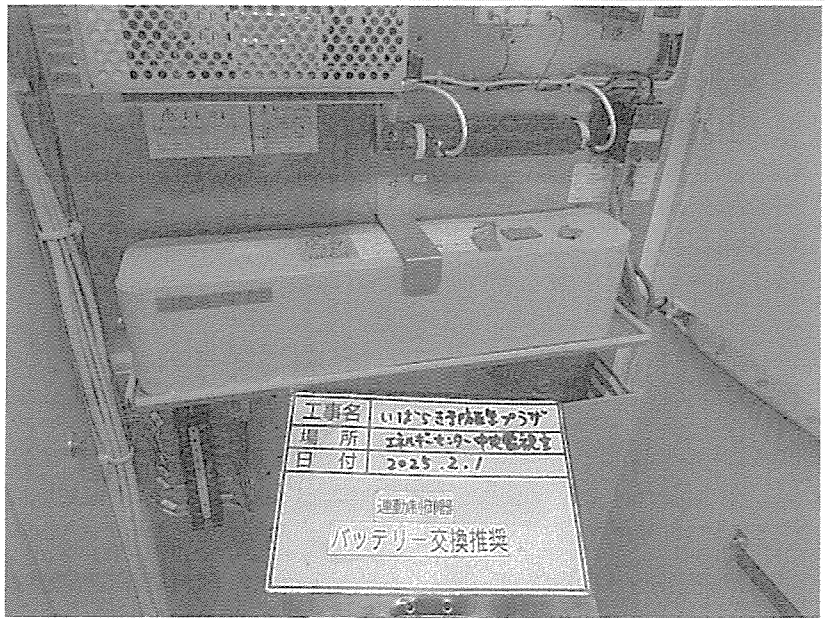
④「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。

別添２様式（Ａ４）

関係写真

部位	番号	検査項目	検査結果
	第一号(12)第二号(22)	連動機構：連動機構用予備電源	☐ 要是正　☑ その他



特記事項

エネルギーセンター
ご案内
製造より5年を経過したニカド
電池は充電可能な容量が低下
する傾向があります。
5年毎の交換を推奨致します。
(2016年製)

部位	番号	検査項目	検査結果
			☐ 要是正　☐ その他

余白

特記事項

(注意)

① この書類は、検査の結果で「要是正」とされた項目のうち、「既存不適格」ではない項目について作成してください。また、「既存不適格」及び「指摘なし」の項目についても、特記すべき事項があれば、必要に応じて作成してください。「要是正」の項目がない場合は、この書類は省略しても構いません。

② 記入欄が不足する場合は、枠を拡大、行を追加して記入するか、別紙に必要な事項を記入して添えてください。

③ 「部位」欄の「番号」、「検査項目」は、それぞれ別記様式の番号、検査項目に対応したものを記入してください。

④ 「検査結果」欄は、検査の結果、要是正の指摘があった場合は「要是正」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、それ以外の場合で特記すべき事項がある場合は「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れてください。

⑤ 写真は、当該部位の外観の状況が確認できるように撮影したものを添付してください。